





R7-1(第52)号



日本地球惑星科学連合発表会に行ってきました!

5月24(土)~26日(月)に幕張メッセで開催された、日本地球惑星科学連合2025年大会(Japan Geoscience Union (JpGU)2025)で、科学部がオーストラリアで採取した岩石のマグマ分化過程の温度・圧力を推定した研究成果を発表しました。2年次3名が参加し専門研究者と厳しい誠論を展開しました。この学会は日本最大のもので、専門研究者の他に全国から127件の参加がありました。



アントレプレナーシップ講演会を実施しました!

5月21日(水)に兵庫県立姫路東高等学校のSSH事業の一環として、探究活動の学習と社会とのかかわりについて学ぶことを目的とし、3年次生徒全員(理系生徒だけでなく、文系生徒も含む)を対象で行いました。SSH 推進部長の川勝先生から社会での活動が課題研究で学ぶ探究と同じ過程を経ることの説明がありました。今後はメタバースを活用して進めていきます。



《生徒の振り返り》

- 答えのない問いに対してどう向き合うのかを考え、課題研究を意義あるものにしたいと思った。 起業する人もしない人も「アントレプレナーシップ」は身につけていきたいものだと思う。
- ・起業をするつもりがない自分にとって最初は関係のない話だと思って聞いていましたが、話を聞いているとアントレプレナーシップ教育に積極的に取り組むことで自分が将来必要とするような力を育むことができると気づいた。

2年次の「理数探究・科学倫理」が本格的に始まりました!

5月30日(金)の授業では、各班が「プレ検証」を行いました。 「プレ検証」とは、自分たちで設定した研究テーマについて、実際に 一度検証してみようという時間です。

考えていたよりうまく操作ができなかったり、材料が足りなかったり、試行錯誤しながら実験や検証をしていました。なかなか思ったように進まなかった班が多かったようですが、班員と相談しながら進めていました。何よりもみんな楽しそうに実験をしていたのが印象的でした。

